固定資産情報管理システム 機能要件

機能大分類	機能小分類	内容
地図	移動	マウス操作により地図をつかんだようにして移動させる。また、表示地図を任意の方向に一定割合で移動させる。
	ズーム	表示地図の縮尺を一定割合で拡大・縮小する。また、指定するレイヤーの範囲を地図画面に表示する。
	その他	表示中の地図縮尺に対応したスケールバーを表示する。
レイヤー管理	レイヤー管理	レイヤーに対して、編集・印刷・出力の権限を指定する
	シンボル設定	シンボル設定については以下のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・属性値ごとにシンボルを設定してレイヤーを表示する。 ・属性値でカテゴリ分けし、カテゴリごとにシンボルを設定してレイヤーを表示する。 ・属性値ごとにラベルを設定してレイヤーを表示する。 ・上記のシンボルやラベルを表示する縮尺範囲を指定する。またシンボルやラベルを表示しない設定にすることができる。
検索	場所移動	地番を入力し、対象土地の位置に移動する。
	属性検索	検索条件を設定して属性データを検索し表示する。
	属性一覧	検索された属性情報に対応する地物を強調表示する。また、属性一覧上で選択された属性情報を表示する。
	検索表示	属性検索時検索した結果について、地番図上で色分けして表示する。
出力	印刷	地図を印刷する。また、プレビュー表示できるもの。
	ファイル出力	ファイル出力については以下のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・検索等により表示された図形データをシェープファイル形式でダウンロードする。 ・検索等により表示された属性データをCSVファイル形式でダウンロードする。 ・表示中の地図画面を画像ファイル形式でダウンロードする。
計測	入力	入力については以下のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・地図上でマウスクリックにより指定した多点間の距離を計測する。中間点までの距離を表示する。 ・地図上でマウスクリックにより指定した多角形の面積と周長を計測する。 ・既存レイヤーの図形自体の計測をする。
固定資産機能	画地機能	画地機能は以下のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・土地を選択して画地認定する機能、マウス作図により画地形状を入力する機能。 ・路線、間口を指定し、画地条件を計測する機能。
	補助点機能	交点、延長等による補助点の入力、座標入力により補助点を作成する機能。
	登記管理	土地の登記情報を所在、地番、所有者氏名等で検索し、検索結果をCSV形式等で出力する機能。
グループ・ユーザー管理	ユーザー管理	利用するユーザーによって表示・閲覧・編集できる権限を設定することができる。